

2021年9月1日

株式会社海外交通・都市開発事業支援機構

インド ムンバイ・アーメダバード間高速鉄道事業
電気パッケージ設計・調達・施工の監理業務支援事業への出資を決定

株式会社海外交通・都市開発事業支援機構（東京都千代田区、代表取締役社長：武貞 達彦、以下「JOIN」）は、独立行政法人鉄道建設・運輸施設整備支援機構（神奈川県横浜市、理事長：河内隆、以下「JRTT」）および東日本旅客鉄道株式会社（東京都渋谷区、代表取締役社長：深澤 祐二、以下「JR 東日本」）とともに、インドのムンバイ・アーメダバード間高速鉄道事業 電気パッケージ設計・調達・施工の監理業務支援事業（以下、「本事業」）に参画するため、本事業に対し、出資（最大1億6,434万円）を行うことを決定し、8月20日、国土交通大臣の認可を得ました。

ムンバイ・アーメダバード間高速鉄道事業は、インド国内の大都市であるムンバイとアーメダバードを結ぶ508km（12駅）の区間において、日本の新幹線システムを利用した高速鉄道を新たに建設するものです。

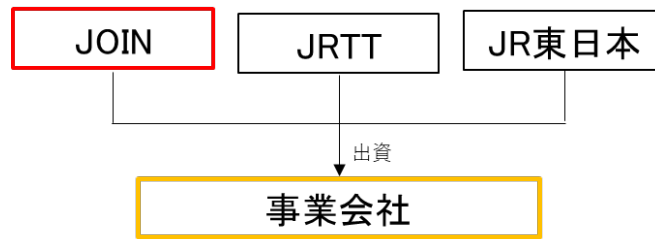
本高速鉄道に日本の新幹線システムを導入することにより、インド鉄道の近代化・高度化、鉄道人材の育成、更にはインド社会・経済の発展に貢献することを目指し、これまで我が国は官民あげてのトップセールスを実施してきました。2015年12月には、インド・デリーで行われた日印首脳会談に際し、日印両国政府間で、「高速鉄道に関する日本国政府とインド共和国政府との間の協力覚書」が署名されたところです。

この協力を実現するため、JOINは、新幹線の運行主体としての知識・技術・経験を有するJR 東日本、新幹線の建設主体としての技術的知見を有するJRTTとともに、本事業に出資することを決定いたしました。

これによって、本高速鉄道への我が国企業の参入を後押しし、我が国新幹線システムの海外展開を促進するとともに、「インフラシステム海外展開戦略 2025（令和2年12月10日、経協インフラ戦略会議決定）」及び「国土交通省インフラシステム海外展開行動計画 2021（令和3年6月、国土交通省）」の実現に貢献します。

（問い合わせ先）	株式会社海外交通・都市開発事業支援機構 事業推進部 得丸・渡邊・菊池・辻本 TEL：03-5293-6700 E-Mail： info@join-future.co.jp
----------	--

(事業スキーム)



(参考) インド ムンバイ・アーメダバード間高速鉄道事業

